

家庭訪問、お世話になりました

5月7日(木)から始まった家庭訪問も、19日(火)の予備日を最後に終了しました。お忙しい時期での日程の調整等、大変お世話になりました。

この家庭訪問で話し合い確認できたこと等は、今後の学校での教育活動に活かしていきたいと思えます。家庭訪問は終了しましたが、子ども達の健全な成長に向けて、今後も必要となる情報交換やご協力をお願いします。

また、各学年での親子行事も始まってきます。お互いの交流を図る中で、成長を支え、思い出も深めていきますので、今後とも宜しく願いいたします。



「読み聞かせ」開始。皆さんの協力に感謝します！



4年教室での読み聞かせ

11日(月)の読み聞かせボランティアの会議を受けて、各学年の「読み聞かせ」が始まりました。読書は「心を磨く」「自分を高める」活動としても重視されています。そして、身近な人から「読み聞かせ」を聞くことは、感性を高めたり創造力を豊かにしたりすることにもつながる大事な活動の一つです。

また、この活動は平成7年度の「親子20分間読書」から始められた、保護者ボランティアの方々による20年も続く素晴らしい活動でもあります。子ども達も楽しみにしていますので、ご協力の程を宜しくお願いします。

JRC登録式：「気づき、考え、実行」が大切！

12日(火)の業間には、今年度のJRC登録式が体育館にて開催されました。

登録式では、教頭先生からお話を聞いたり、代表委員が劇を通して「気づき、考え、実行する」というJRCの精神を全校児童に伝えたりしました。

また、その後「ちかいのことば」を全員で復唱し、登録書を預けて、登録式は終了となりました。

困っている人がいたら自分にできることで助ける。悩んだり寂しそうにしていたりする人がいたら話を聞く。自分一人でも行動できたら、より素晴らしいですね。



体育館での「JRC登録式」

「あいさつ」は心と心をつなぐ温かな言葉です



安全委員の「あいさつ運動」



中学生の挨拶キャンペーン

先日ある会議の場で「最近、あいさつをする子が増えてきましたね。」とお褒めの言葉をいただきました。本当に嬉しいことでした。

地域の方々から児童の変化や成長を教えていただき、それらも参考にしながら教育活動を進めていますが、人としての礼儀については、学校としても定期的・継続的に指導しています。

タイトルにもあるように、一日に何度も交わすあいさつは、人と人をつなぐだけでなく、人間関係も深めるなど、色々な意味で大切な活動です。自分から出来るように、誰にでも出来るように継続して呼びかけていきますので、家庭での協力もお願いします。

なお、2枚の写真は、小学校の安全委員による1週間(18日～22日)の「あいさつ運動」の様子と、中学生による「挨拶キャンペーン」(早朝美化の日に実施)の様子です。草津町の小学生と中学生がともに、自分達の活動としても「あいさつの呼びかけ」に取り組んでいます。

児童生徒の活動や頑張りを応援してください。

安全守り隊の皆さん。毎朝、本当にありがとうございます！

18日(月)の朝、集団登校後に「安全守り隊集会」が小体育室で開催されました。この集会は毎年開催され、日頃の活動に感謝するとともに情報交換等も図る集会です。

児童代表として6年の市川汰樹君が「笑顔とともに頑張る気持ちももらえます。」と感謝の言葉を述べたり、教育長やPTA会長等からもお礼の言葉が話されたりしました。

今年で10年目を迎えますが、毎日毎朝、登校する児童を様々な面で支援してくださり、心から感謝しています。



安全守り隊の方々

郡の陸上記録会が土曜日(30日)に開催されます



代表選手によるリレーの練習

5月から始まった陸上練習。現在はリレーの朝練習も加わり、保護者の皆様のご協力には感謝しています。

そして、その練習の成果を発揮すべく郡の大会が30日(土)に予定されています。参加児童には、それらの通知も配付されていて、当日の協力もお願いしていますが、学校を代表して41名の選手(4年10名、5年10名、6年21名)が参加する予定です。

限られた時間での練習でしたが、選手一人一人が持てる力を十分に発揮して欲しいと思います。